

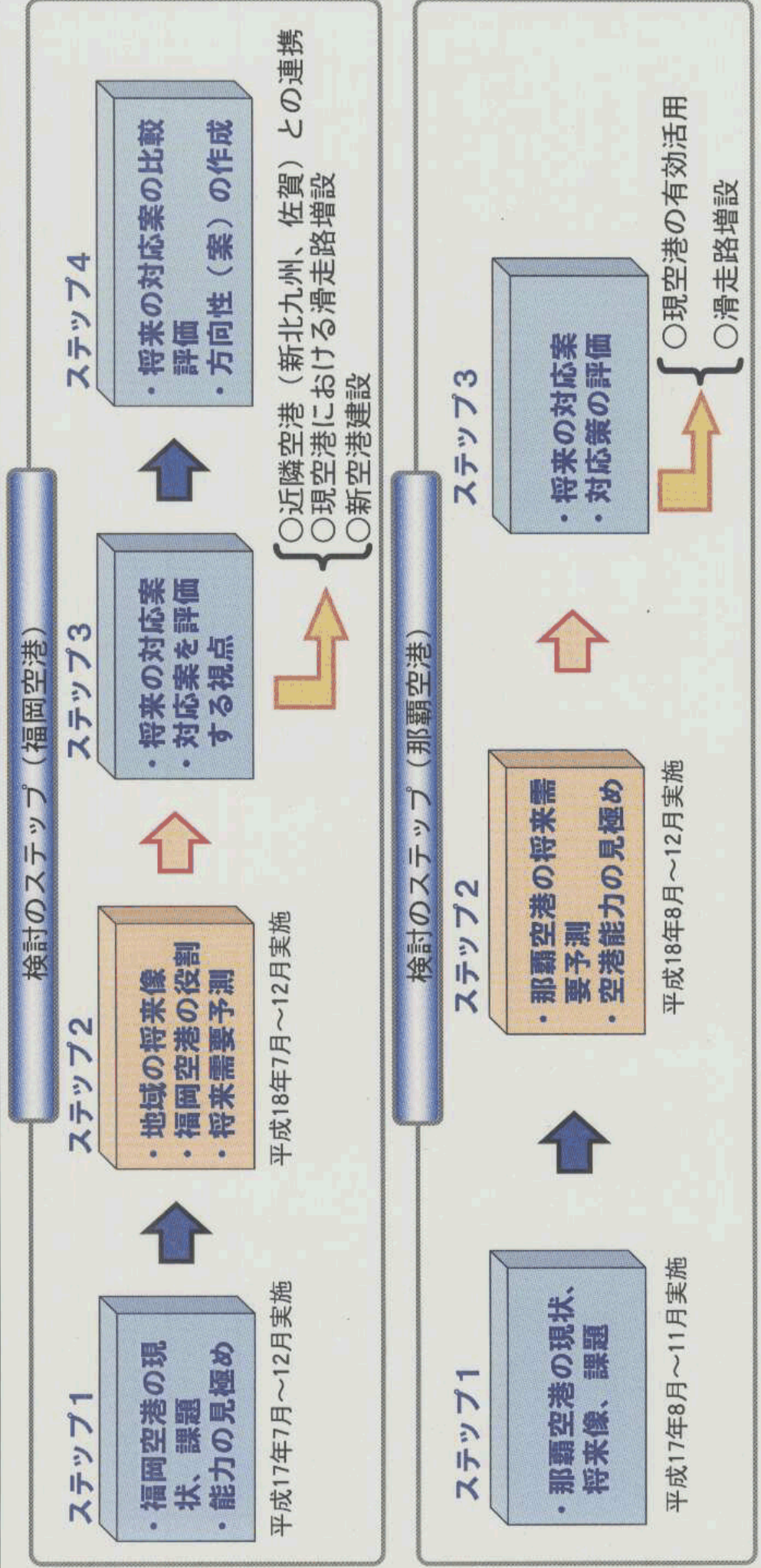
空港事業におけるP I の取組状況

資料 2

国土交通省航空局

福岡空港及び那覇空港における総合的調査の概要

- ・平成15年度から総合的な調査を実施。
- ・総合的な調査では、パブリック・インボルブメント（P I）の手法を導入し、住民等に情報を広く提供しながら、調査の各ステップで意見を把握し、住民等の参画を促す。
- ・総合的な調査が円滑かつ効率的に実施されるよう、連絡調整を図る場として国と地域（自治体）で構成する調査連絡調整会議（P Iの実施主体）を設置するとともに、P I実施計画に基づき説明会やシンポジウムなど開催して意見を募集。
- ・P I全般について、アドバイザー・チーム（第三者機関）による客観的な立場からの助言・評価を得ながら実施。



福岡空港調査

Step
3

PI(ステップ3)実施計画

幅広い市民参加に向けて



- ・検討すべき対応案は？
- ・対応案を評価する視点は？



平成19年5月

福岡空港調査連絡調整会議

PI(パブリック・インボルブメント)とは、みなさんに積極的に情報を提供し、ご意見をいただきながら検討を進めていく方法です。

福岡空港の総合的な調査について

国、福岡県、福岡市は、福岡空港の「総合的な調査」を行っています。

- 「総合的な調査」では、福岡空港の将来の混雑問題等の様々な課題について、今の空港でどれ位対応できるか、将来どんな対策が必要となるかなど、幅広く調査し、必要な対応案を考えます。
- この調査にあたっては、積極的に情報提供・意見収集を行うPIを4つの段階(ステップ)を踏んで実施します。

今の滑走路一本でどれくらい活用できるの？
近隣の空港を活用できないの？
今の空港で滑走路を一本増やせないの？
新しい空港をつくって対応するの？ など



「福岡空港調査PI(ステップ3)実施計画」の概要

PI(ステップ3)は、4つの段階のPIのうち、3番目のステップにあたります。

今回のPIは
ここです！



ステップ1 福岡空港の現状と課題、空港能力の見極め、空港利用者の視点に立った航空サービスの評価基準等について検討
「課題と実現すべき政策的目標」
終了しました

ご協力
ありがとう
ございま
した。



ステップ2 地域の将来像と福岡空港の役割、航空需要の将来予測について検討
「対応策を検討するための前提条件」
終了しました

ステップ3 検討すべき対応案と対応案を評価する視点を検討
「評価の視点と検討すべき対応案」

ステップ4 評価の視点に基づく対応案の比較評価と方向性(案)を作成
「対応案の比較評価と方向性(案)」

PI(ステップ3)は、次の基本方針に従い、実施します。

- 十分な周知広報を実施します。
- 多様で適切なPI手法を選定します。
- わかりやすい情報の提供を実施します。
- 寄せられたご意見とそれに対する考え方を公表します。
- 中立・公正なPIを実施します。
- 適切な時間管理に努めます。

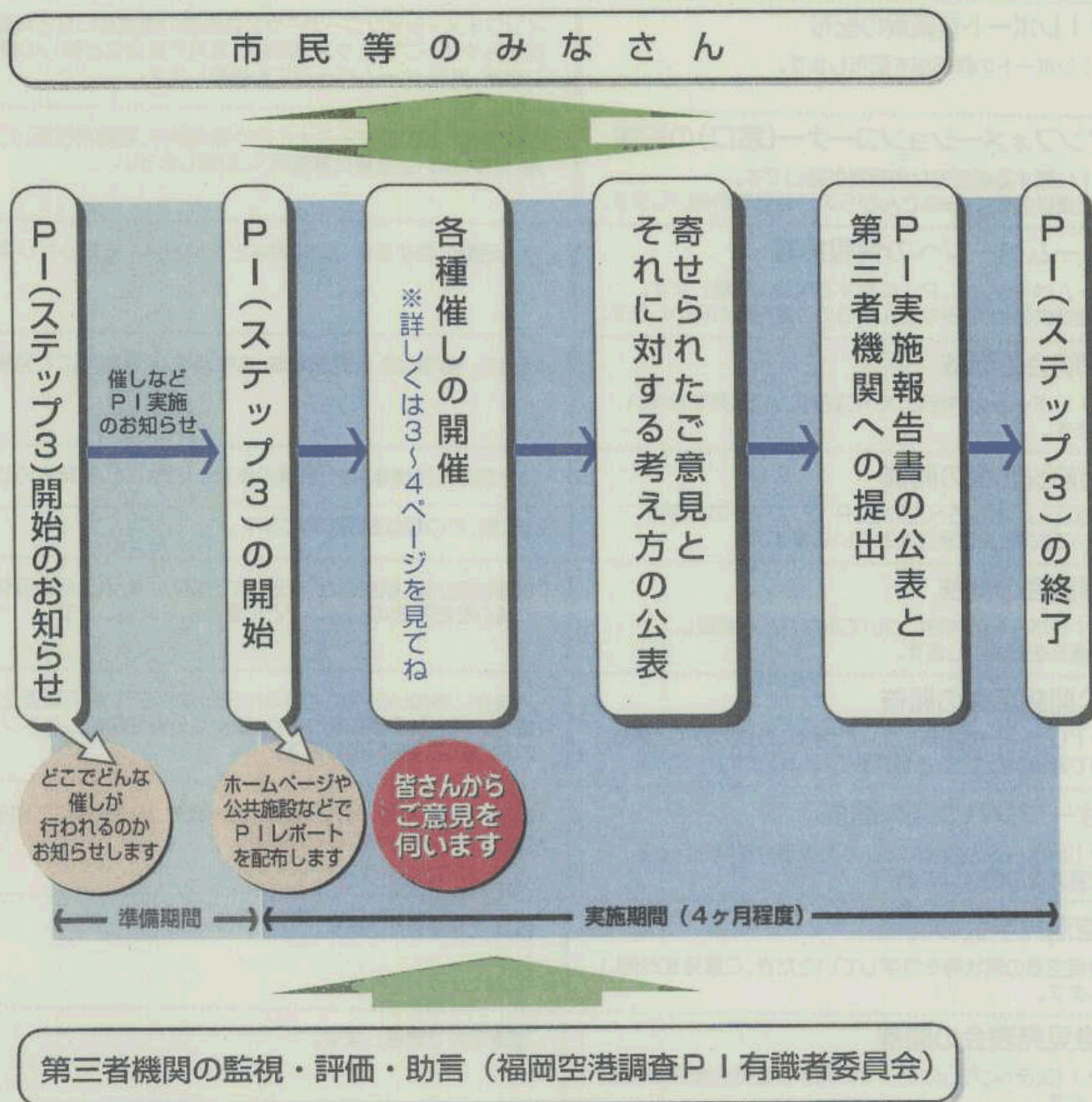


PI(ステップ3)では、検討すべき対応案と対応案を評価する視点についての情報を提供します。

- PI(ステップ3)では、提供する情報を、PIレポートとしてわかりやすくとりまとめ、みなさんにお知らせします。

PI(ステップ3)は、平成19年度に実施します。

- PI(ステップ3)は、調査の情報について準備が整い次第、平成19年度に実施します。
- PI活動は、情報提供の開始からステップ3の終了まで、4ヶ月程度の期間を目安として実施します。



PI(ステップ3)の情報提供と意見収集の方法

- ・PIの開始に先立って、事前に「どこで」、「いつ」、「どういう活動」を実施するかお知らせします。そして
- ・福岡空港を利用される方、されない方、福岡県民、福岡市民、関心のある方など、幅広いみなさんにご参

PIの手法・実施箇所

みなさんへのお知らせ(広報)の仕方

- 関係行政機関の各広報メディアによる広報
- 報道機関への情報提供など
- ホームページへの掲載

みなさんへの情報の提供方法とご意見収集方法

- **PIレポートの配布**
PIレポートを作成し、配布します。
 - ・インフォメーションコーナーや公共機関の情報窓口などに設置します。
 - ・説明会やオープンハウス、懇談会、意見発表会など催しの参加者へ配布します。また、ホームページにも掲載します。
- **PIレポート詳細版の配布**
PIレポートの詳細版を配布します。
 - ・インフォメーションコーナーや公共機関の情報窓口などに設置します。
 - ・説明会やオープンハウス、懇談会、意見発表会など催しの参加者へ配布します。また、ホームページにも掲載します。
- **インフォメーションコーナー(窓口)の設置**
PIに関する総合的な情報提供窓口です。情報提供の他に、みなさんからのご意見もお伺いします。
 - ・福岡空港の国内線ターミナル内や福岡県庁、福岡市役所、九州地方整備局(博多港湾・空港整備事務所)に設置します。
- **ホームページへの情報掲載**
ホームページ上に、PIに関する情報を掲載します。情報提供の他に、みなさんからのご意見もお伺いします。
 - ・PI活動に関する催しの情報などをいち早くお知らせします。
- **説明会の開催**
PIレポートの内容について説明し、ご意見をお伺いします。
 - ・福岡市、福岡地域、北九州地域、筑後地域、筑豊地域にて開催します。
- **出前説明会の開催**
みなさんのところへ出向き、PIレポートの内容について説明し、ご意見をお伺いします。
 - ・各地域の市民講座など、各種の集まりにおいて、要望に応じて実施します。
 - ※国、県、市の類似要項に準じます。
- **懇談会の開催**
PIレポートの内容についてみなさんと懇談し、ご意見をお伺いします。
 - ・空港利用企業、航空会社、空港・航空関連企業、地元経済団体、福岡空港に関心をお持ちの団体などとの懇談会を開催します。
- **公開懇話会の開催**
PIレポートの内容について、様々な分野の方に公開の場で議論いただき、ご意見をお伺いします。
 - ・懇談会に参加いただいている市民団体や空港・航空関連企業などの参加メンバーから参加をつのり、様々な分野を横断したメンバーによる公開の懇話会を開催します。
- **オープンハウスの開催**
PIレポートの内容についての展示や説明を行って、ご意見をお伺いします。
 - ・福岡市、福岡地域、北九州地域、筑後地域、筑豊地域にて開催します。
 - ・他県での開催も予定しています。
- **空港見学会の開催**
福岡空港の現状等を見学していただき、ご意見をお伺いします。
 - ・福岡空港等で行います。
- **意見発表会の開催**
PI(ステップ3)のテーマに関する意見発表会を開催します。
 - ・福岡市内で開催します。

※各種催しの詳しい日時や内容などについては、準備が整い次第、福岡空港調査連絡調整会議ホームへ
※意見発表会と空港見学会の募集については、チラシ、ホームページ等で詳細をご案内致します。

福岡空港調査連絡調整会議では、福岡空港の総合的な調査に関する情報を「福岡空港調査連絡調整会議ニュース」(無料)として、希望される方に送付しております。多くの方のお申し込みをお待ちしております。

「福岡空港調査連絡調整会議ニュース」をご希望される方は、必要事項をご記入の上、次のいずれかの方法でお申し込み下さい。(様式は自由です)

- 記入事項： お名前、ご住所(郵便番号)および「福岡空港調査連絡調整会議ニュース希望」とお書きの上、下記の方法でご提出下さい。
※ 差し支えなければ、ご職業と年齢もお書き下さい。
- 申込方法： **郵送** 〒812-8577 福岡県空港計画課 空港PI担当 宛 (郵便番号と宛先を書きだけです)
〒810-8620 福岡市総務企画局 空港将来方策担当 宛 (郵便番号と宛先を書きだけです)
- ファックス** 092-643-3217 (福岡県)
092-733-5582 (福岡市)
- 電子メール** kuko2@pref.fukuoka.lg.jp (福岡県)
kukosyourai.GAPB@city.fukuoka.jp (福岡市)



お問い合わせ先

■ 実施主体：福岡空港調査連絡調整会議

(関係行政機関) 国土交通省九州地方整備局(空港PT室)
〒810-0074 福岡市中央区大手門2-5-33
TEL:092-752-8601 FAX:092-724-2480

福岡県空港対策局空港計画課
〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7
TEL:092-643-3172 FAX:092-643-3217

国土交通省大阪航空局(空港企画調整課)
〒540-8559 大阪市中央区大手前4-1-76
TEL:06-6949-6469 FAX:06-6949-6218

福岡市総務企画局空港将来方策担当
〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1
TEL:092-711-4102 FAX:092-733-5582

福岡空港調査連絡調整会議ホームページ : <http://www.fukuokakuko-chosa.org/>